

令和5年11月2日

保護者様

白井市立白井第二小学校

校長 中野 靖子

## 令和5年度前期学校評価集計結果

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解・ご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

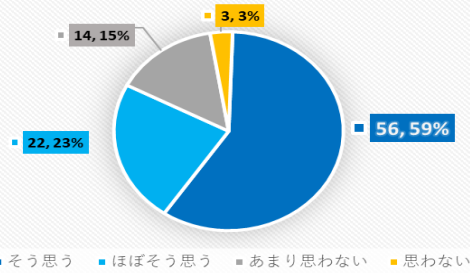
さて、先日ご協力いただきました学校評価アンケートの集計がまとまりましたので、お知らせいたします。ご多用の折、ご協力をいただきありがとうございました。この結果をもとに、後期の学校改善の手がかりとすると共にご家庭との協力を益々進めてまいりたいと思います。



pixta.jp - 12051543

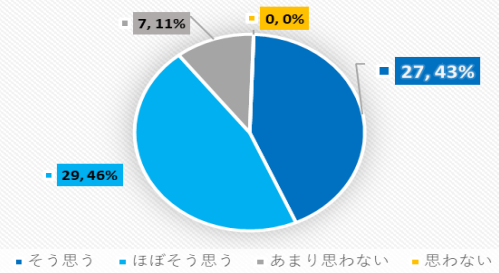
## 【児童】

1 あなたは学習でわからないことがあると、先生や友達に、わかるまで聞くことができますか。



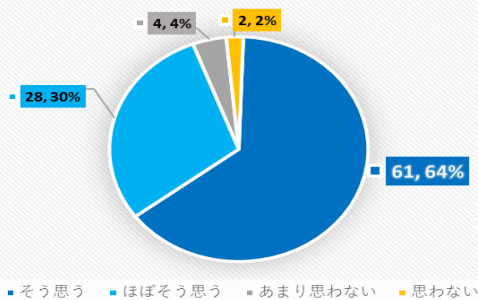
## 【保護者】

1 お子さんは「分からない、教えて。」が言えたり、「できる喜び」を味わったりしている。

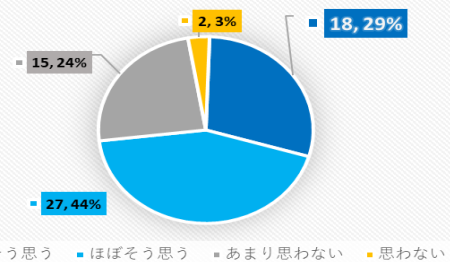


児童自身は「自ら学ぼう」という意欲が、保護者が考えるより高いと回答しています。しかし、まだまだ受け身の児童もいます。「分からない、教えて」が言える雰囲気作りを行っていきます。

2 授業は楽しくてよくわかりますか。

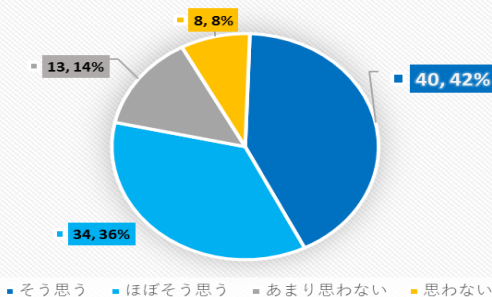


2 お子さんは、進んで学んでいる。  
(家庭学習、タブレットの活用など)

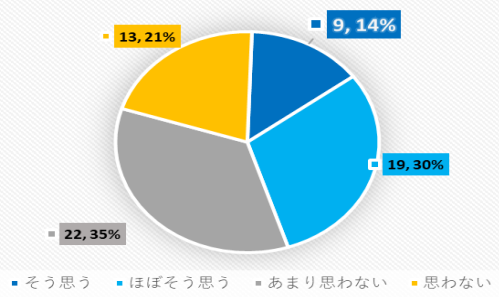


出来る喜び、分かる喜びを多くの児童が感じています。児童のその喜びを、ぜひご家庭でも聞いてあげてください。新たな発見があるかも知れません。学校は更なる授業力向上を目指します。

3 あなたは、進んで読書をしていますか。

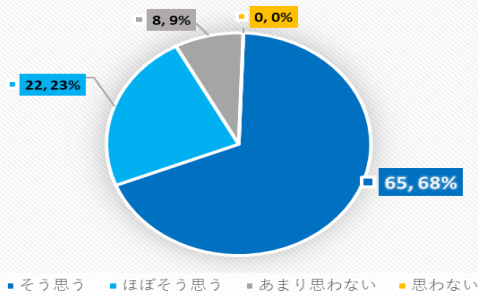


3 お子さんは、進んで読書をしている。

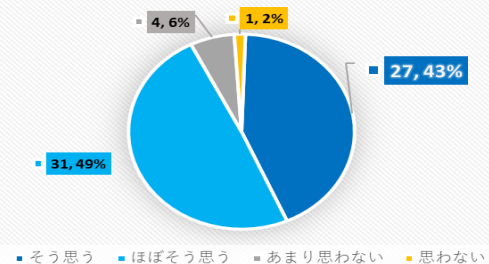


学校では、読書活動推進補助教員と共に、授業でも積極的に本に触れる機会を設けています。本の貸し出しも行い、ご家庭に持ち帰っています。ご家庭でも、借りてきた本の話をしてみたり、一緒に読んでみたり、市の図書館に行ってみたりしてみてください。ご家庭の協力が必要です。

4 あなたは安心して学校生活を送っていますか。

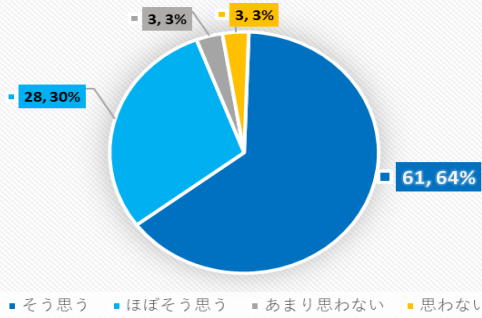


4 学校は、いじめや不登校、問題行動などに適切に対応し、安全安心な学校づくりに努めている。

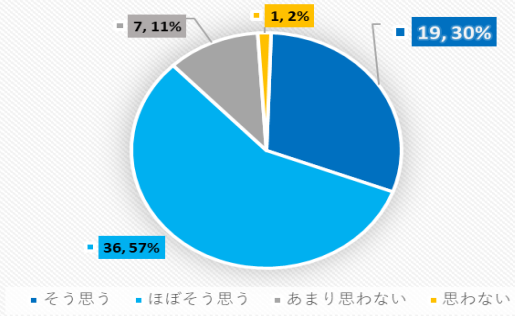


心の安心が何より大切です。今後も一人一人の思いに寄り添い、「今日、学校に来てよかった。」と思える学校にしていきます。悩み事があれば、誰に相談してもよいことをお子さんに伝えてください。

5 あなたは進んで返事やあいさつをしていますか。

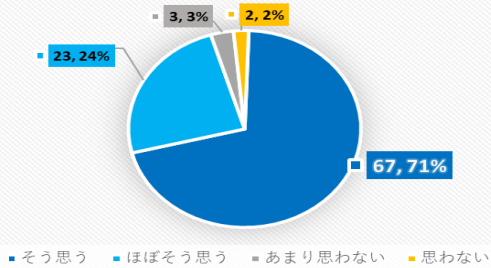


5 お子さんは、あいさつや返事がよくできている。

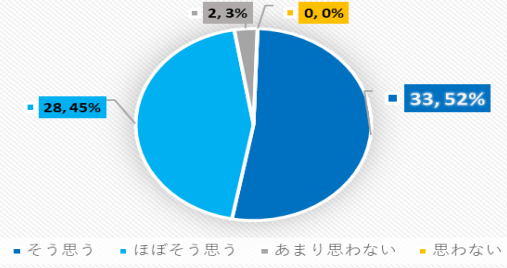


自分ではできていると思っても、保護者からするとまだまだ、という姿が浮かびます。挨拶は習慣です。限られた時間を過ごす学校だけでは、その習慣は付きません。ご家庭でも「おはよう。」「行きます。」「ありがとう。」など、挨拶を今より少し意識して接してみてください。

6 あなたは、安全や事故防止に気をつけて生活していますか。

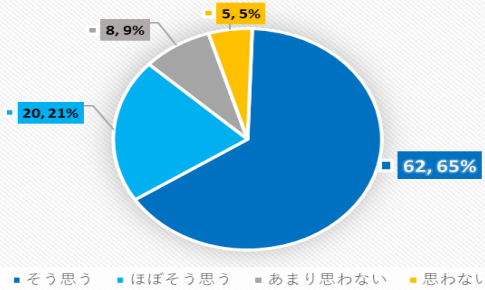


6 学校は、子どもたちの安全と事故防止に努めている。

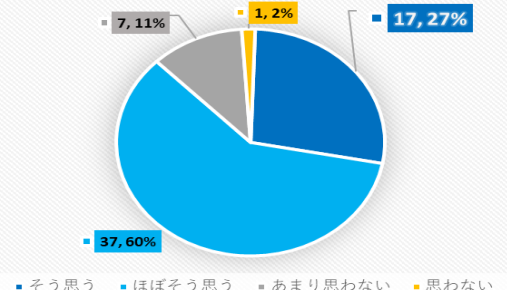


学校では「自分の命は自分で守る」を合言葉に、近くに教職員がいなくても、自分の命を守る行動がとれる児童の育成を図っています。そのためには、児童自ら考えることが大切です。スクールバスの乗り方のルールは児童が作成しました。各訓練後は振り返りをしっかり行い、次に生かしています。

7 あなたは早起き、早寝、朝ごはんができていますか。

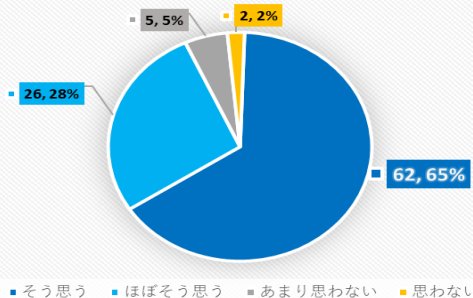


7 お子さんは基本的な生活習慣が身に付いている。

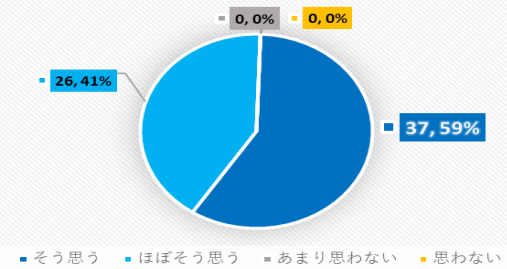


学校では、朝食を食べてくるという意識の向上を図っています。児童の意識が随分高まりました。ゲームやスマートフォンの使い方など、小学生のうちはまだ保護者の管理が必要な時期です。お子さんをトラブルから守るためにも、また健やかな成長のためにも、買い与えた物の管理をお願いします。

8 あなたは、そうじに進んで取り組んでいる。

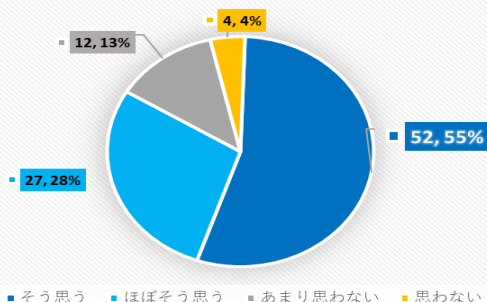


8 学校は、子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れるよう、教育環境の整備・充実に努めている。

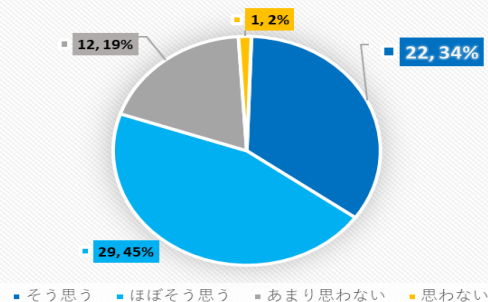


昨年度より金曜日の掃除の時間が短くなりましたが、児童は少ない人数で一生懸命に掃除に取り組んでいます。保護者、地域の皆様には、環境整備にご協力いただき、心より感謝いたします。

9 あなたは、学校で体力を高めていますか。

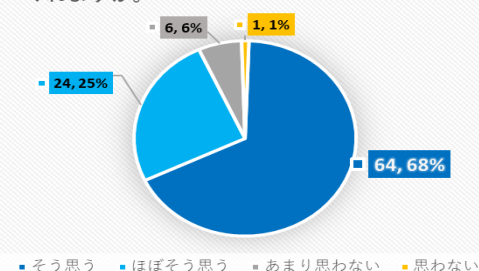


9 お子さんは、学校で体力を高めている。

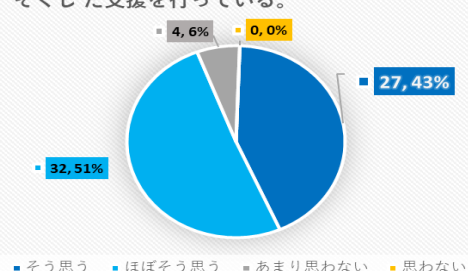


スクールバスや車での移動が多い本校児童は、日々の運動量が少ないのは否めません。休み時間の外遊びを励行していますが、委員会活動や行事の準備などで外に出る時間が少なくなっていることもあります。ですから体育の授業やロング昼休みを大切にしています。ぜひ、ご家庭でも運動量の確保を考えてみてください。11月からは、チャレンジマラソンが始まります。カードの記入をお願いします。

10 困ったことがあったら、先生は話を聞いてくれますか。

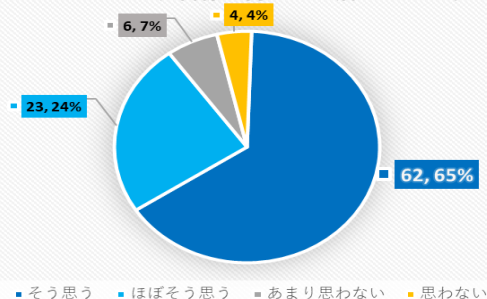


10 学校は、子どもたち一人一人の困り感にそくした支援を行っている。

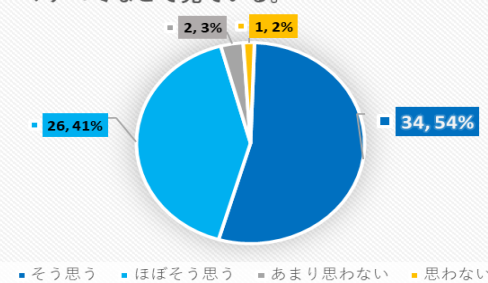


二小の児童は全職員で育てます。どの職員にも相談できます。自分の思いを伝える力も大切です。学校も今後更に「聞く」ことを意識していきます。しかし、算数の答えは簡単には教えません。

11 あなたは、目標を持って生活していますか。

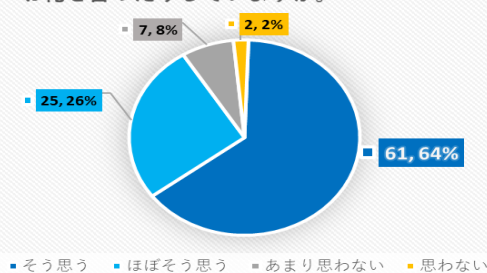


11 学校の教育方針や教育活動をHPや便り、マチコミなどで見ている。

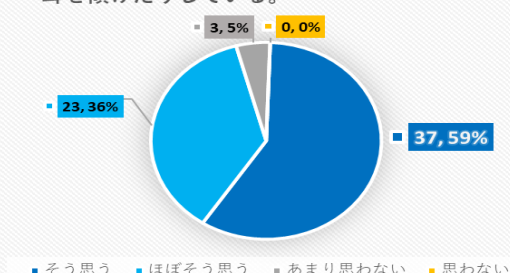


本校の学校教育目標は「未来に夢をもち、たくましく生きる児童の育成【チャレンジ!】」です。今回、児童の積極的な肯定（青）が大きく増えました。目標実現に向けた日々の取り組みを、ホームページや学校、学年だよりでお知らせしています。是非ご覧ください。「チャレンジ」しています。

12 あなたは、地域の方にも、あいさつしたり、お礼を言ったりしていますか。

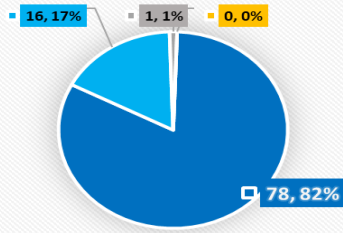


12 学校はPTAや地域の方々と関わったり、耳を傾けたりしている。



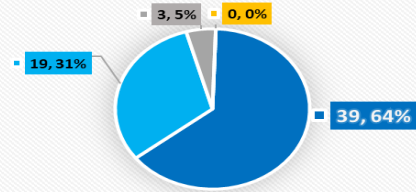
みどりの里づくり協議会との連携で、より一層地域との関係が深まっています。児童も「地域の中の自分」という意識がもてるようにしています。今後も家庭・地域・学校で子どもたちを育てていきましょう。地域での挨拶もできるよう、声かけをお願いします。非常時の「共助」にもつながります。

13 あなたは、学校行事や縦割り班活動などに、一生懸命取り組んでいますか。



■ そう思う ■ ほぼそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

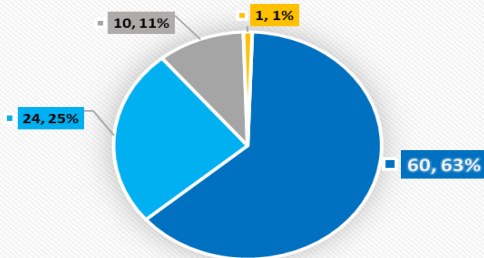
13 学校は、特色ある学校づくりに努めている。(小規模校だからできる学びや行事、みどりの里作り協議会との連携など)



■ そう思う ■ ほぼそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

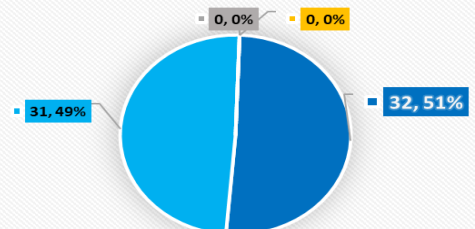
児童が安心して自分を表現できるよう、これからも職員一同、全校児童を支援していきます。みどりの里づくり協議会は本当に大きな存在です。「地域で子どもを育てる」ことが実現しています。職員、PTA もみどりの里づくり協議会の構成員です。子どもたちのために、お互いに無理せず楽しくできることを考え、力を合わせていきたいと思います。これらの取り組みを続けることで、子どもは大きく成長すると考えています。

14 あなたは、学校で大切にされていますか。



■ そう思う ■ ほぼそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

14 教師は、子どもの能力や努力を公平にしたり、子どもの人権を尊重したりする姿勢をもっている。



■ そう思う ■ ほぼそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

職員皆で児童の様子を見ながら話し合い、よりよい成長につながるよう考えています。子どもは「未来の宝」です。子どもの人権を理解し、一人一人の思いに寄り添った指導、支援を今後も続けていきます。

☆ 本年度、学校評価の内容や集計方法を見直しました。それは、学校だけで出来ることは限られているからです。そこには、ご家庭の力が不可欠です。

上記の児童、保護者のグラフをご覧になっていかがお感じでしょうか。児童の方が自己評価が高いものが多いです。これは、素直な子どもの思いだと考えます。その「できた」「がんばっている」を大人はきちんと認め、褒めることが大切だと思います。「褒め言葉のシャワー」をぜひご家庭でも行ってみてください。学校でも実践していきます。その上で、更なる「高み(成長)」を示していくことが必要だと思います。もちろん、認められないことは認めない強さをもつことも大切です。

家庭、学校が同じ方向を向いて子どもを支援できれば、お子さんは安心して大きく成長することでしょう。

この結果が、今までと少し違う角度からお子さんを見つめる一助になると幸いです。

## <意見・要望・「チャレンジ!」「あいさつ上手」についてのご意見> (自由記述欄のご意見)

- ◎入学当初は失敗を恐れていたことがありましたが、「チャレンジ!」と一言かけると頑張れるようです。
- ◎挨拶は以前より積極的にできるようになったと感じます。
- ◎挨拶は学校では元気にできていても、眠かったり疲れたりしている時はできていないことがあります。
- ◎家庭内でも頑張って前向きに話をしていますが、「どうせできない。」「勝てないもん。」とよく口にしていきます。何か一つでも自分から頑張るぞと思ってくれたらいいなと親としても日々詮索中です。
- ◎学校生活は、先生方のお陰で毎日楽しいと教えてくれます。
- ◎親の前だと挨拶はよくする方だと思うのですが、学校や外でできているのか見えないので「ほぼそう思う」となりました。
- ◎安全はスクールバスでほぼ確保された反面、歩くという大切なことが日々なく、上の子と比べると体力がないように思えます。
- ◎こんなにPTAのことを考えてくれる学校、先生方がいる環境はないと思っています。
- ◎小規模でしっかりと見てもらい、全学年でまとまりがある点もよいと思います。
- ◎挨拶はいつも元気にできています。何事にもチャレンジしていこうね、と声かけしています。
- ◎家ではできていないことが多いですが、学校ではとても頑張っているようです。
- ◎家では挨拶も返事も今ひとつのところがあり、都度伝えるようにしています。
- ◎興味のあるものにはチャレンジしていますが、苦手なものはあきらめてしまいます。できない、無理で終わりにしないで少しでも頑張ってみようかなという気持ちが出てきてくれたらなと思います。
- ◎失敗を恐れず前向きに取り組む意識向上の効果なのかは分かりませんが、運動会ではあきらめず本番にチャレンジする姿が見られました。
- ◎挨拶は、去年に比べて臆することなくできるようになってきていると思います。
- ◎自分の関心があることには積極的に取り組んで、何度でもチャレンジするようになっていますが、それ以外のことには消極的です。
- ◎外では挨拶できますが、家の中の基本的な挨拶がおろそかになってきているので改めて確認していますが、めんどくさいと思うこともあるように見えます。
- ◎二小の子たちは皆、何事にも意欲的に取り組んでいると感じます。
- ◎挨拶は、学校外だと恥ずかしいようでできていません。
- ◎「チャレンジ!」をたくさん取り組んでいます。自ら立候補して経験を積んで、成長につなげてくださり、ありがとうございます。
- ◎家では、時間の配分ができていません。
- ◎みどりの里づくり協議会で保護者の負担が増えないといいなと思います。
- ◎大きな変化はありませんが、コツコツと頑張っている印象があります。応援団はよく頑張っていたと思います。
- ◎校長先生が毎朝子どもたちに挨拶だけではなく声をかけてくれてありがとうございます。帰りも先生方はいつも挨拶してくれて、時には子どもの様子を話してくれて、担任の先生だけでなく、たくさんの先生方に見守られているなあと感じます。
- ◎毎日楽しそうです。

◎アンケートを Microsoft Forms で実施すると、集計が楽になると思います。保護者側もスマホで入力できるので楽と感じる方もいると思います。紙も減りますし、ご検討ください。

☆ 日頃から、温かく、かつ励みになるお言葉をいただき、ありがとうございます。

本年度の合言葉「チャレンジ！」をご家庭でも口にいただいているのは嬉しい限りです。

小規模校で育っていますが、大きな場面、環境に出ても、臆することなく自分を表現できるよう日々、「チャレンジ！」を合言葉に様々な学習、活動に取り組んでいます。

☆ 最後のご意見、アンケートの ICT 機器の活用についてですが、他校の多くが現在はそのような取り組みをしています。本校でも、児童のアンケートはタブレットで行いました。一斉に取り組む時間を設けられるからです。

では、今回、なぜまだ紙によるアンケートを行っているかと言いますと、それは回答率の関係です。実は昨年度末に行ったスクールバスについてのアンケートでは、回答率が67%と70%に届かない結果となっています。関心が高いであろうスクールバスについてもこのような結果でした。他校でも ICT 機器によるアンケートは回答率が下がっています。

本校は人数が少ないため、1人が占める割合が高く、回答率が低いとその集計結果の意味がよくわからないものになってしまいます。ですから、紙のアンケートを継続しています。

是非このようなことも、保護者の皆さん間の話題にさせていただけると嬉しいです。

☆ お子様の成長を共に願い、今後ともご支援ご協力のほどよろしく申し上げます。

一緒に子どもたちを育てていきましょう。

気になることがありましたら、いつでもお知らせください。

